



6月号

# 長崎青年協会会報

発行 長崎市魚の町7-7 (社)長崎青年協会 会長 吉野信義

編集 広報委員長 福田穂積



## 長崎青年

### 協会憲章

我々は、会員の  
団結と相互扶助の  
精神の基に、自己  
の建設と会員の親  
睦を図り、もって  
地域社会の発展に  
寄与することを目  
的とする。

東京  
1987  
1987



# 五月

# 例会

とき 昭和六〇年五月二〇日  
ところ グランドホテル

## ○吉野会長挨拶



皆様今晚は、本日は講師の先生をお迎えしての初めての例会ということで、多数御出席頂きましてありがとうございます。昭和六十年度がスタート致しまして早二ヵ月程立ちました。すでに四回開催されており、委員会の活動状況等を検討致しております。その中で委員長の方から委員会出席状況をまず発表して頂く事になっておりますが、昨年の委員会活動に比べて、随分多くの皆さんがそれぞれ

の委員に出席して頂いた事と思えます。ただ、出席して頂いているメンバーの方がいつも同じ人で、話す内容も決ったメンバーの方で話し合っているに過ぎない部分があるのではないのでしょうか？ですから今後、いつも出席して頂いている皆様方が欠席の多い方々を誘い合わせて委員会活動に出席して頂き、自分の意見をどしどし述べて、委員会活動を活発にして頂くよう御協力お願い致します。それから本年度の新しい事業が動き出しまして、5月24日には研修委員会が最初の研修を催す事になっております。当日出席していただく方にはお話があるかと思えますが、研修委員会が年間を通して我々が地域社会の為に何が出来たのか、どういう考えを持っているのかという熱意の元に研修会を行うのです。どうぞ出席され

る方も、或は後々出席される方も多いに便乗して色々な意見を出し合い、年度末にはできれば簡潔に青年協会としての考えをまとめる事ができれば、私としては非常に嬉しく思います。本日は講師と致しまして、長崎県警察本部の山崎警部補さんをお迎えしております。どうぞ最後まで、御静聴のほどをよろしくお願い致します。

## 講師講演

長崎県警捜査第二課  
山崎勝馬警部補

### プロフィール

昭和三十年十月十三日福岡県久留米市に生まれ、昭和十九年久留米商業の四年生の時、大東亜戦争の中陸軍少年飛行兵に志願し入隊され、昭和二十五年四月長崎県警に入られ、昭和二十八年五月より暴力特捜班刑事として活躍され、昭和五十五年二月長崎県警捜査二課に勤務され現在に至る。

### テーマ

「暴力団の現状とその対策について」

本日は長崎青年協会という素晴らしい団体に招待頂きますことありがとうございます。時間も限られておりますので今日は現在長崎県に暴力団がどれ位居るのか、彼等はどういう事をしていっているのか、そして警察はどのような取締りをしていっているのか、又今後の取締りには皆さんの御協力なくしてはできないということ御協力をお願いするということをお話ししたいと思います。

まず暴力団というのはどういうものだろうか。一応の目安としては暴力団とは習慣的、常習的に暴力的行為を行う恐れがある組織又は団体で、主として市民の日常生活を脅かす反社会的集団です。その行動ないし正体は団体を背景に習慣的、常習的に暴力行為を行いそれを保持して生活資金の獲得

クレサンベール藤岡  
●車検●保険

(株)藤岡石油店

浦上給油所

TEL(44)-7138

会員名 鳥井正臣

和洋酒・食料品

森山酒店

築町3番8号

TEL(22)-4772・(22)-0892

会員名 森山茂

和洋酒・瓶・缶詰

太田酒店

鍛冶屋町6番3号

TEL(23)-3433・(23)-3403

会員名 太田勝良

総合設計産業  
一級建築士事務所

不動技研工業(株)

水の浦町78

TEL(61)-7940

会員名 吉野信義



を目的としている団体です。その特性として、

一、なわばりと称する非合法社会における勢力範囲の維持、又は拡張によって行われる。

二、顔や仁義と言われる彼等独自の世界がある。

三、生活資金獲得の手段として暴力行為を行う。

四、常習的に暴力的不法行為が行われる。

ところで、最近の暴力団にはどのような傾向があるかと言いますと、昔と比べて知能暴力化してきています。昔は街頭による暴力行為が多かったのですが、昭和三十九年をピークにそういうものは減少してきています。現在では表面的には暴力行為が表われませんが、知能暴力等というように皆様の市民生活の中にも侵入しています。又思想的

暴力団が最近大変多くなってきました。そういうように暴力団も時代と共に変わってきているという事を一つ覚えておいて頂きたいと思

います。その暴力団の種類として、

第一に、暴力団の中には博徒というものがある。



講演中の山崎警部補

第二に、テキヤの中に暴力団がある。

第三に、青少年不良団いわゆる愚連隊というものがあ

第四に、会社ゴロ。総会屋等がある。

第五に、新聞ゴロ。

第六に、炭坑暴力団、これは最近あまり見かけないようです。

第七に、売春暴力団、これは長崎県には居りません。

第八に、港湾暴力団、これは長崎県では昭和四十年から追放したので現在は居りません。以上のように暴力団にも資金源が違うと言う

ことを皆さんにも知っておいてもらいたいと思います。その他いつでも組織に入りそうな者を暴力常習者と呼んでいきます。

それでは暴力団の数はと言いますと。

全国では団体数二千三百、構成員七万一千人、暴力常習者二万八千人。

九州管内では団体数二百七十四、構成員九千四百人、暴力常習者四千人。

長崎県では団体数二十一、構成員三百六十四人、暴力常習者六百六人。

これが昭和六十年一月現

在で把握している数です。

長崎県では二十一団体の暴力団の内、二団体がテキヤ

後は全部青少年不良団ということ

です。その内に広域暴力団が七団体一四五名居ります。このような暴力団

に対して警察としては、取締りの三本柱というもので対処して居ります。

第一に、幹部、組長、構成員の大量検挙。

第二に、拳銃等武器の押収

第三に、資金源を断つ。

この三本柱を徹底的に推進することによって暴力団を壊滅していくというふう

に考えております。警察としても今、一生懸命暴力団の取締りに力を入れている

ということを理解して頂き、私達がたずねに来た時は安心して話して下さい。絶対に皆さんの名前を出したり、

皆さんが被害を受けるような事は致しません。一般市民の御協力なくして取締りができないという事をよく御理解頂きよろしくお願

い致します。

引出物・贈答品・記念品  
**Kumazawa**  
TEL(0958)22-3555

会員名 熊 沢 悟

(有)山徳興産

大浦町8-38  
TEL(22)-4397

会員名 山 下 泰 生

エッソ石油(株)代理店

朝日石油(株)

TEL(61)-5757

会員名 椎 木 亮 一

(有)井口建具アルミ店

松山町4-51  
TEL(47)-3003

会員名 榎 原 弘 光



○役員会報告

森山副会長

四月二十七日IYY(国際青年年)のキャバラン隊が県庁前出発。

岩満君と森山君出席

六月以後例会会場変更

グランドホテルよりレストランチサンへ変更

○委員会報告

総務委員会

諸規則の見直しをしたいと思っておりますので、皆様の意見を出して下さい。

五月六日例会委員会、小川一朗君挙式、記念品贈呈

広報委員会

広報誌内容についてのお詫び

会員交流委員会

六月、例会、八月、家族懇親会、六月一日厄入懇親会

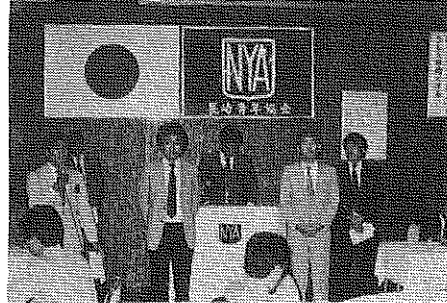
研修委員会

五月二十四日事務局で研修会、テーマ「国際観光都市の長崎についてどう思うか」

会員開発委員会

新入会員の紹介をお願い致します。

新入会員紹介



吉本明弘君(例会委員会)

紹介者 西村真一君

林田英明君(研修委員会)

紹介者 栗原耕一君

退会者

川下正和君

福祉委員会

長崎市IYYで長崎フェスティバルを行います。

事業委員会

みんなで築こうきれいな長崎について

○三分間スピーチ

福祉委員会

飯島良明君

私の座右の銘について、何事をするにも始まりよりも終りが大変に重要なものである。

コーディネイト

大石 巖君

飯島君が見掛けに寄らず、デリケートな神経の持ち主だった事がよくわかりました。

研修委員会

井川憲太郎君

最近の三分間スピーチを聞くと非常に画一化してきたみたいですが、私は青年協会は不合理に始まり不合理に終るものだと考えています。

コーディネイト

江村大洋君

青年協会が不合理に始まり不合理に終ると言うのはおかしいのではないか。

お知らせ!!

五月二十七日十三時より賑町川万蒲鉾店に於きまして川口光徳君(研修委員会)の御尊父、山田義男氏の告別式が行なわれました。ご冥福をお祈り致します。

六月一日 厄入懇親会が行なわれました。

本年度の厄入の方々は、次のとおりです。

吉野信義君、榎原弘光君

太田勝良君、津田勝行君

大石 巖君、久保征幸君

中尾英徳君

早朝、松の森神社に於て祈願御払の後、夕刻、福盛にて、盛大にお祝し、記念品を贈呈致しました。

\*\*\*\*\*  
例会の会場が決定致しました。

六月二十一日

レストラン チサン

長崎店

住友生命ビル13階

☎ ②⑥ 九二七七

各種帽子販売



田代帽子店

長崎市銅座町(銀鍋隣り)

☎長崎(0958)22-0816

会員名 田代 博 昭

海産物・食料品・佃煮・田舎蒟蒻  
卸問屋・一番とうふ・田舎蒟蒻 製造元



長崎市田中町長崎卸団地  
TEL②⑦-8055

会員名 松本 直行



松下電工代理店

(株)富士商会

鮑の浦バス停前  
TEL(61)-9840

会員名 久保 征 幸

五島町5-22  
TEL(24)-3741

会員名 木 藤 俊 郎



### 青年協会のOBとして

三浦 正貴

(昭和55年卒)

私は友人の飛永亮三氏から青年協会への入会を誘われて、昭和五十年秋に入会しました。活動内容や会員相互間の行事、例会等について事前に話を聞くこともなく、彼に誘われるままに入会致しました。

昭和51年私は財務係の副委員長をおおせつかったが、当時の委員長が仕事の都合で転勤され、自動的に委員長に就任しました。しかし妻の病により辞任の止むなきに至りました。

昭和52年には例会係になり、無事一年間の任務を終える事が出来ました。司会役や講師依頼・交渉等にあたり、他の係との連携を通じて話し合ったり、無我夢中で過ごした一年間でも早く感じました。

特に思い出されるのは、私の上司である長崎大学医学部附属病院放射線部高尾

義人技術長を講師にお招きし、専門的な立場から「医学の一面」を聴き多くの会員から「勉強になった」「よかった」……等々例会の充実感を味わうことが出来たことです。

五年間、青年協会員として会の運営・活動を通して協会のあり方、会員相互間の連携等、多くのことを学びました。忘れられないことは昭和五十一年に妻を病で亡くした時、会員各位からの励ましは沈む気持ちを拭き、新しい希望を与えてくれました。

サラリーマンの多くは、とかく会社や公務内の人間関係に限られ引込みがちになる中で、青年協会という別の組織に所属することにより、いろんな方々と知り合えるようになり、多くの善い面を学べる事です。会は会員、自から育て、はぐくんでいくことに意義があるのではないのでしょうか。自己の可能性をひき出し、一層の発展を祈ります。

### 第一回

### 研修会を終えて

研修委員長 黒瀬勝幸

去る5月24日、本年度の研修委員会の初めての事業である第一回研修会を、事務局において、出席予定者14名中12名の出席、それに4名のオブザーバー、研修委員会から2名の進行係という陣容で開催致しました。

今回のテーマは「国際観光都市、長崎を考える」という事で、あまりにも、テーマが大きかった為に、先づ、出席者一人一人に、観光都市、長崎についての問題点を、色々な面から提起して貰いました。すると、様々な問題が出て来ました。ゴミ問題、道路問題、観光ルート、案内板、洋館群の保存、史跡類の見直し、上海航路の復活等々、協会員が、これまでに、長崎の観光を考えているのかと驚かされ、又、感心させられました。

数多くの活発な意見が飛びかい、時間のたつのも忘れ、討論に熱中し、午後9時、盛大な拍手と共に、第一回の研修会を終了致しました。今回は研修委員会の不手際で、テーマがあまりにも大きかった為に、長崎が観光都市として、抱えている問題を提起して頂くだけで終りましたが、なかには、市の観光課等に問い合わせで見れば、解答が出そうな問題も有りましたので、それらは、結果が分かり次第、報告したいと思っております。

第一回という事で、期待より不安が一杯な研修会でしたが、毎回続けて欲しいとか、次回も、ぜひ参加したいという希望も多く有り、自信が湧いてきております。大きなテーマで、話の進行は大変、苦勞をされた、川口君、船越君、の二人に大変感謝致します。

第2回目は8月の予定です。出席予定者の方々は、よろしくお願い致します。

味で勝負  
**黒瀬蒲鉾店**  
千円以上配達致します

賑町3-8  
TEL(22)-8643

会員名 黒瀬勝幸

石碑・墓地工事・石材彫刻

### のなか石材

長崎市鞠屋町5-25  
(寺町通り・三宝寺前)  
会員名 榊中孝  
TEL 24-6571

全国宝石学協会会員

### ジュエリー彩

伊勢町3番10号  
TEL(23)-1953

会員名 大石 巖

各種種類製造販売

### 百武製麺所

籠町5番15号  
TEL(23)-2693

会員名 勝本博文

5月20日例会出席状況図

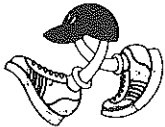
	出席者数	総数	%
総務委員会	7人	9人	80%
例会委員会	5人	8人	60%
広報委員会	4人	9人	40%
会員開発委員会	7人	10人	70%
会員交流委員会	2人	8人	30%
研修委員会	8人	10人	80%
福祉委員会	5人	10人	50%
事業委員会	4人	9人	40%

**がん予防に驚異効果**  
**緑黄色野菜**  
 毎日100gの緑黄野菜が目安、喫煙、飲酒、肉食をひかえ、緑黄色野菜を毎日食べている人は、その反対の生活習慣をしている人比べて、がんにかかる確率は半分以下”

国立がんセンター研究所 平山雄彦学部長によって日本がん学会で発表され、注目を集めている。がん予防

には複雑な社会環境や体力質などが関係しているがバランスのとれた食生活も大切であり、特にビタミンA、Cが豊富な緑黄野菜は子宮がん、肺がん、大腸がんに対する予防力を高める効果があるとされ生だけでなく、煮物、揚物、炒め物等の工夫により食生活を改善していく必要があると思えます。

がんの予防の為に定期検



**マツウチ**

〒850 長崎市風頭町2番1号  
 TEL (0958) 28-1111(代)  
 予約専用 26-9797  
 TEL EX 7523-60  
 FAX (0958) 28-1122

(有)松浦印刷

八幡町6番21号  
 TEL(23)-2575

会員名 松浦文寛



**昭和住宅**

田上バス停前

TEL(23)-8777

会員名 三浦清博

診を行ない早期発見が重要な事だと思えます。皆様も健康には十分気を付けて下さい。

電話・放送・テレビ共聴・設計施工

**大通株式会社**

浜平町518番地  
 TEL(23)-1855

会員名 濱口康幸

**第一生命 保険相互会社**

長崎市小ヶ倉町3-466-3  
 岡田ビル2F

TEL(78)-4547

会員名 布施健一



**大正海上**

TEL(25)-3121

会員名 金子寿英

トラック・バス販売

**長崎三菱ふそう 自動車販売株式会社**

TEL(45)-2111

会員名 徳本知行

**東京海上**

自動車・火災  
 その他損害保険

TEL(24)-0705

会員名 小川一朗

華燭の殿堂

中国料理 **京華園**

新地町9番7号  
 TEL(21)-1507

会員名 劉濟才

システムキッチン・収納家具  
 サウナ・暖房・店舗デザイン  
 カーテン・クロス・ジュタン  
 新しいライフスタイルの提案

株式会社 **アルス**

松山町3-77  
 TEL(45)-7178

会員名 松尾豊明



賑町9番11号賑橋ビル4F  
 THONE(25)-2566

会員名 竹中悟